

- 立候補した皆さんの演説を聴き、思いました。「頼もしい！」…この言葉に尽きます。生徒会のリーダーとして安心して任せられると思いました。
- そして、立候補者を支え、これまで準備を進めてきた推薦責任者、選挙管理委員の皆さん、本当にお疲れ様でした。
- これから（全校生徒の）皆さんは、教室の戻り、一票を投じます。その一票は、「この学校をもっと良くしたい」と自分も一緒になって動くという決意の表れです。あなたの一票には力があり、責任があります。
- 一生懸命には一生懸命に伝えてください。
  
- さて、今日はもう一つ、どうしても皆さんに伝えたいことがあります。それは、「挨拶」についてです。
- 私たちは、皆さんに「心をつなぐコミュニケーション力」を身に付けてほしいと願っています。その柱となるのが挨拶です。
- 先日、教職員の間で皆さんの日常の挨拶について話し合いました。
  - ・ 自ら進んで挨拶しているだろうか？
  - ・ いつでもどこでも自然にできているだろうか？
  - ・ 来客や地域の方など、誰にでも挨拶しているだろうか？
  - ・ 日常的に「こんにちは」と交わしたり、自ら会釈をしたりするなどできているだろうか？
- 私たちは、皆さんなら、挨拶という強みをより磨いていくことができるのではないかと考えています。
- だから思いを込めて問いかけます。

「挨拶とは何のためにするのでしょうか。」「なぜ挨拶は大切なのでしょうか。」
- この2学期、皆さんには、この問いについて考えてほしいと思います。日常生活において、そのチャンスはたくさんあるはずです。
- 挨拶について一つだけ、私の考えを伝えておきます。それは、本当の挨拶は「清々しい」ということです。

(070908 立会演説会より)